



協会だより

Japan Tourism Facilities Association

No.136



5 月

発行／公益社団法人国際観光施設協会

総務委員会

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋

2-8-5 多幸ビル九段2階

TEL03-3263-4844

FAX03-3263-4845

E-mail: kankou01@syd.odn.ne.jp

URL: <http://www.kankou-fa.jp>

2022年5月6日

令和4年度を迎えて

会長 鈴木 裕

2022ホテル・レストランショー出展を期に、いよいよホスピタリティが協会活動の理念として定着してきた感があります。

ホスピタリティの定義を紐解くと人に対する場合以外に、もの、社会、自然へも考える必要があるといえます。人へのホスピタリティはホテル運営をはじめ旅行関係業界が担っており、観光振興に技術で貢献する当協会はもの、社会、自然に対するホスピタリティを担うべきであると考えました。

ものへのホスピタリティ

価値ある織物、鋳物、陶器、工業製品などで、作者の熱意あふれる創意による作品は消費者に共感を呼び長く愛されて社会に浸透していき、結果、製造者にフィードバックされて更によりよいものが作り出されるという好循環を生み出します。一時期途絶えた江戸時代からの小倉織を愛した作家がそれを復活させ新しい使い方を提案することで小倉織は地元から世界へと広がっています。面白くて目を引くことができれば良いという刹那的なインスタ映え文化から、良品循環文化へと回帰するときがきたのです。当協会では啓蒙活動として、このようなものへのホスピタリティの実例を紹介していきます。

社会へのホスピタリティ

魅力的なイタリアの分散型宿泊アルベルゴ・ディフーズをITで繋げれば旅行者の利便性とともに関業の合理化も図れます。客を自社の施設内だけにとど

めて消費させるという利己的で閉じたビジネスは面白みに欠けます。まち中の宿泊関連施設をつなげることから始めて、まち全体あるいはまち同士の連携できる観光システムを創れば、旅行者とまちの連携による共創関係が生まれて内容の濃い充実した体験ができ、まちも生産性が向上して繁栄します。当協会ではそうした観光型スマートシティ「LINKED CITY」を立ち上げて実証実験をはじめています。

自然へのホスピタリティ

荒れてしまった日本の山に間伐、伐採、植林という手を加えることで山林が再生し循環再生型経済が復活します。一昔前までは自然に対しホスピタリティを発揮して共創関係を生むようにした空間である里山が、人と自然のバランスを上手く保ってくれていました。この精神に基づき協会活動として10年以上前から「木づかい」活動を行っています。このSDGsに通じる活動を世界に発信すべきだと考え、全国から借りたオリンピックビレッジプラザの木材を地方に戻しレガシーとするプロジェクトにおいて、そのレガシーとなる作品のアイデアを募るウッドリターンコンペを昨年実施しました。

このように活動をブレークダウンして具体的に考えてみると、ホスピタリティとは利己ではなく利他の精神ということであるため、SDGsの思想にも共通しており、公益社団法人の活動理念として最も相応しいという結論に至ったわけであります。

令和4年度の通常総会とセミナーのお知らせ

ウィズコロナから早く脱出したい今日この頃ですが、次々と変異することからワクチンの3回接種も高齢者や中年層に定着してきましたものの若年層の感染率が高まる傾向にあり、予断を許さない状況ではありますが、予定しているセミナーは、旅行作家の山口由美さんをお招きし、テーマ「日本観光の未来を考える～旅行作家と民泊事業者の視点から～」について講演をしていただきます。

興味深いお話しが期待できそうです。尚、総会会場のホテルメトロポリタンエドモントには3密を防げるよう会場の設営をおねがひしています。通常総会・セミナーおよび交流会は次の通りです。

日時：令和4年6月15日（水）

13時30分～18時30分

場所：ホテルメトロポリタンエドモント

（3階千鳥・1階クリスタルホール）

〒102-8130 東京都千代田区飯田橋3-10-8

◇スケジュール（予定）◇

・通常総会 13時30分～15時

・セミナー 15時30分～17時

・交流会 17時30分～18時30分

インテリア部会セミナーグループ セミナー報告

インテリア部会セミナーグループ長 本杉 勝彦

2022年3月16日にクールジャパン第4弾として東京五輪開閉会式のプロジェクションマッピングの映像を手掛けられたパナソニック株式会社の坂西保昭様をお招きしました。

パナソニック汐留ビルを会場としてリアルとウェブのハイブリッドでセミナーを開催しました。

冒頭では東京五輪の記憶に残っている「開閉会式のあの映像が蘇る」と題したテーマで数々の映像を流しながら解説をしていただきました。

最後は「デジタル空間から見える未来の姿」と題した移動する映像で大空間に多彩な映像演出が可能となり、デジタルとリアルが交差するまさに映像マジックのショータイムに参加の皆様と視聴しました。

◆年会費 お振込みのお願い◆

4月中旬に2022年度の年会費「請求書」を電子請求書システムプラットフォームBtoB又は郵送で発送させていただきました。早めにお振込みくださいますようお願い申し上げます。

☆新入会員紹介☆ (入会順)

【建設業】矢作建設工業株式会社

(代表者) 常務執行役員 (担当者) 東日本支社東京支店
支社長 伊藤 彰英 営業部 次長 長内 富士己
〒104-0043 東京都中央区湊2-2-5

TEL03-3555-3611 FAX03-3555-3610

営業内容: 総合建設業

【メーカー】株式会社小倉縞縞

(代表者) 代表取締役 (担当者) 専務取締役
渡部 英子 築城 弥央
〒803-0814 福岡県北九州市小倉区大手町3-1-107

TEL093-561-0700 FAX093-953-8088

営業内容: 繊維製品のデザイン企画・製造・販売
インテリアデザインの企画・プロデュース、プロダクトデザイン

【賛助会員】BCウッド

(代表者) 日本代表 (担当者)
ジム・アイバンオフ 橋本 知美
〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西2-7-9オナビル1階
TEL03-6455-1571 FAX03-6455-1571

営業内容: カナダブリティッシュコロンビア州の木材及び製造メーカーがメンバーで木材・木質建材の輸入促進する非営利団体

【賛助会員】株式会社宏昌食糧研究所

(代表者) 代表取締役
堀川 敬生
〒445-0864 愛知県西尾市錦城町288番地
TEL0563-56-8844 FAX0563-57-1805

営業内容: 漬物の素の製造・販売

♥編集後記♥

令和4年の新年度がスタートしましたが、当協会の歴史は長く来年は創立70周年を迎えます。

創立のきっかけは1964に行われた「第18回東京オリンピック大会」が大きく関係していました。オリンピックを誘致するための準備の一環として来日外国人のための宿泊施設を充実させる必要がありました。そのため当時の運輸省観光部のご指導のもとに進められた整備事業に、ご尽力された企業の集まりが協会の始まりと言われていました。

創立70周年の記念事業について準備委員会がスタートいたしました。実りある記念事業にするために全員で協力してまいりたいと存じます。

Y. K



アマリリス



タイツリソウ